

国語科学習指導案

1 単元名 文字の組み立て方

2 単元について

本単元は、学習指導要領〔知識及び技能〕（３）我が国の言語文化に関する事項エ（ア）「文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。」を受けて設定したものである。

本単元では、「湖」を教材に、これまで学習してきた文字の組み立て方の総まとめとして、三つの部分の組み立て方の学習を行う。四年生では左右の組み立て方である「林」「土地」、上下の組み立て方である「笛」「岩山」、五年生では、中と外の組み立て方である「草原」「道」の毛筆学習をとおして、点画どうしのゆずり合いを学習してきた。三つの部分の組み立て方では、それぞれの部分がさらに狭くなり、大きさや形の変化が生じる。「湖」では、中心にある「古」の部分について、幅だけでなく高さも低くなり、「月」の左はらいと譲り合っていることに着目させたい。また、三つの部分の組み立て方の文字は画数が多くなる。筆圧のかけ方を工夫して、細い線を書けるようにしたい。

3 単元の目標

○三つの部分の組み立て方について理解することができる。【知識・技能】

○三つの部分の組み立て方に気を付けて、字形の整え方を考えて書くことができる。

【思考・判断・表現】

○三つの部分から構成される文字について、幅や点画の変化を理解し、硬筆に生かすことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

4 単元の指導計画（２時間扱い）

時	ねらい	主な学習活動
1 (本時)	三つの部分の組み立て方について理解し、気をつけて書いている。	○試し書きをして、「マイ手本」を作る。 ○三つの部分の組み立て方について理解する。 【知識・技能】
2	三つの部分の組み立て方に気を付けて、字形の整え方を考えている。	○前時の作品を振り返り、自分のめあてを考える。 ○組み立て方や、字形に気を付けて練習をして、清書する。 【思考・判断・表現】
3	三つの部分から構成される文字について、幅や点画の変化を理解し、硬筆に生かそうとしている。	○左右、上下、中と外の組み立て方に気を付けて、硬筆で書く。 【主体的に学習に取り組む態度】

5 本時の指導

（１）目標

三つの部分の組み立て方について理解することができる。

【知識・技能】

(2) 授業の視点

視点1 自ら学ぶ力を高めるための知識・技能の習得

手立て 「マイ手本」作りの取り組み

三つの部分に分かれている教材文字を、バランスの良い組み合わせに並べる活動や、中心線や組み立て方で気を付けることを書き込むことで、自分が気を付けるところはどこか、どのような組み立て方がいいのかなど、自分のめあてを明確にすることができると考えた。作品を書いた後に、「マイ手本」と自分が書いた作品を並べることで、意欲的に比べられると考え、自分の手本を作る活動を取り入れた。

視点2 自ら考える力を高めるための思考力・判断力・表現力の育成

手立て ペア活動

ペアで見合う活動を取り入れることで、友達の作品の良いところを見つけて伝え、友達から自分の作品について褒めてもらったり助言してもらったりすることができる。そこから、さらに課題が見つかり、最終的には自分の作品に自信をもつことにつながると考えた。自分では気付かなかったところを友達から教えてもらうことで、組み立て方についてさらに高い意識をもって取り組めるよう、学び合える場の設定をしていきたい。

(3) 展開(1/3)

過程	学習活動と内容	○教師の指導、支援 ◇評価	資料
目標 把握	1 『湖』を硬筆、毛筆で試し書きする。 ・バランスをとるのが難しいな。 ・半紙にうまくおさまらないな。	○教材文字を見ないで書くことで、手本と比べる時に、組み立て方のバランスの違いに気付けるようにする。	作品 カード
	2 『働』『湖』『街』の組み立て方の共通点を見つける。	○三つの部分から組み立てられていることが分かりやすい漢字を見せることで、本時の学習に意欲をもって取り組めるようにする。三つの部分が同じ高さになっていないことをおさえる。	掲示物
	3 本時のめあてをつかむ。	三つの部分の組み立て方に気をつけて書こう。	
	4 三つの部分のバランスを考えて、「マイ手本」を作る。	○縦の中心線が引いている台紙を用意することで、全員が意欲的に考えられるようにする。 ○近くの席の友達と相談しながら組み立て方を考えてもいいことを助言する。	分割した手本

基準の 確認	5 「マイ手本」に、組み立て 方で気を付けることを書き込 み、自分のめあてを決める	○全体で気を付けることを共有することで、 全員がめあてをもてるようにする。 ・細長く書く ・中心を小さめに書く ・点画の位置	作品 カード
練習	6 『湖』を毛筆で書く。 7 「マイ手本」と書いた作品 を比べたり、友達と見合っ たりして、次時のめあてを考え る。 ・まだ『古』の部分が大きくな ってしまうな。 ・全体的に小さくなってしまっ た。	○バランスがとりにくい児童には、半紙を十 文字に折り、『湖』の『古』の部分を中央 に書けるように助言する。 ◇三つの部分の組み立て方に気をつけて書 いている。 【知識・技能】 ○友達の作品のいいところを伝えてから、さ らによくなるためのアドバイスを伝える ようにすることで、作品に自信をもてるよ うにする。 ○手本の書き足しておくことで、次の学習に つなげられるようにする。	

(4) 板書計画

○ 次の学習に向けて

- ・『古』をもう少し小さく書く。
- ・全体的に小さくなってしまったから、大きく書きたい。

○ 組み立て方

- ・細長く書く
- ・中心を小さめに書く
- ・点画の位置

湖

文字の組み立て方

三つの部分の組み立て方に気をつけて書こう。

働

湖

街